

[5]

広報 ニセコ

昭和50年5月1日発行

No. 159

ニセコ町役場総務課



たいせつに保存を
あとでお役に立ちます。

町-の-人-口

男.....2,472人
 女.....2,643人
 計.....5,115人
 世帯数...1,337世帯
 (50年3月末現在)

明るい日ざしの中

長い冬から解放され、うらかな春の陽をあびながら、
 今、ビニールハウスの中では、すこやかな苗の手入作業中
 です。

ことしの春はよい天気恵まれ農家の方々はことし一年
 のさいさきのよいスタートをきつたと言えましょう。

(宮田にて)

昭和50年 **5** 月号

農業行政の推進方針を定める

- ◆ 四月十日公民館において昭和五十年年度農業振興
- ◆ 会議が開かれ、ことしの農政の基本方針と農業
- ◆ 重点施策、さらに農業改良普及所からは普及活
- ◆ 動方針が発表され、高い生産性をめざす、こと
- ◆ しの農業振興方針が示されました。

近年における世界的な食糧需給の逼迫は、今後とも長期的に継続が見込まれる中であつて、わが国は、国民食糧の安定供給を図るため国内自給率の向上を図る必要にせまられ、農業見直しの情勢下にあつて農家への期待はますます高まるものと考えられます。

本町農業の発展方向は、適地適作を基調とする寒地農業の確立を図ることであり、農業経営の改善に当つては、経営規模の拡大、土地基盤の整備、資本装備の充実、生産組織の再編など経営構造の計画的な改善に努め、生産性の向上により農業者の所得の増大と生活水準の向上を図ることが肝要でありますので、昭和五〇年度に於ける本町の農業振興施策を次のとおり推進したいと考えております。

- (1) 畑作の振興
 - 馬鈴薯種子対策委員会補助 一〇五万円
 - てん菜生産振興対策補助 九七万円
 - 麦、大豆付推進事業費 四七万四千元
 - 青果生産組合事業補助 七万五千元
 - アスパラガス耕作協議会補助 三万五千元
 - 畑作研究会事業補助 二万五千元
 - 農地造成改良事業補助 二四〇万円
- (2) 水稲の振興
 - 産米改良推進員設置費 三万二千元
 - 米作改善研究会活動補助 一五万円
 - 小規模土地改良事業(水田区画整理)補助
- (3) 畜産の振興
 - 農用地心土破碎事業補助 九〇万円
 - 肉用牛購入資金利子補助 五〇万円
 - 肉用牛購入資金利子補助 四四万二千元
 - 養豚団地事業資金利子補助 六五万七千元
 - 家畜自主防衛対策協議会事業補助 三万七千元
 - 肉牛組合事業補助 三万円
 - 乳牛導入補助 三〇万円
 - 乳牛経済検定事業補助 一五万円
 - 酪農組合事業補助 三〇万円
 - 養豚組合事業補助 八万円
 - 畜産振興事業補助 六〇万円
- (4) 農業機械化対策
 - 農業構造改善機械管理センター運営費補助 二五〇万円
 - 四Hクラブ事業補助 二〇万円
 - 花嫁対策費
- (5) 農業後継者の育成
 - 花嫁対策費 二〇万円
- (6) 農業金融
 - 利子補助事業 十一万六千元
 - 天災資金利子補助 一三万三千元
 - 負債整理資金利子補助 一六〇万二千元
 - 農家経済振興資金利子補助
- (7) 国、道で実施する事業
 - 過疎基幹農道整備事業
 - 福井地区直轄明渠排水事業
 - カシノベツ地区国営直轄排水事業
 - 農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業
 - 農村基盤総合整備調査事業
- (8) 林業の振興
 - 森林愛護組合事業補助 十二万円
 - 一般造林事業
 - 山火事の予防
 - 治山
- (9) その他
 - 椎茸栽培組合事業補助 二万五千元

ことしの暖候気

ことしの暖候期の天候は、春は寒暖の変動が大きいでしょう。六月は一時低温期が現われますが七月後半には夏らしい天候になるでしょう。八月上旬には前線の影響がありますが本格的な秋雨は八月末から九月でその頃天候がやや不順に経過するでしょう。

五月の乾燥は一時的の見込みです。六月、七月は特に六月後半から七月後半に低温期が現われますが七月後半には夏らしい天候になるでしょう。盛夏期(八月)は一時前線が南下し、局地的な大雨のおそれがありますが、半ばころは高温が見込まれます。初秋の気温は低めで秋雨が多いでしょう。なお降水量は春は平年並ですが六月、九月は変動が大きく夏の一時期には少雨期間があるでしょう。

町をきれいにしよう

雪どけとともに、家の周囲や町のあちらこちらには、冬の間たまったゴミやアクリなど洗いをしおとし、私たちの町をきれいにしてほしい。

青年研修旅行に参加して

今年、2月12日から2月21日までの9泊10日の日程で東京、合歓の郷(三重県)四国を回り、青年研修を終えて帰町した神林直樹君と清水光雄君の2人に、思い出や感想を述べてもらいました。

ニセコ町商工会青年部

神林直樹 清水光雄

このたび、ニセコ町より多大の補助を受けて「青少年育成研修」に参加致しました。

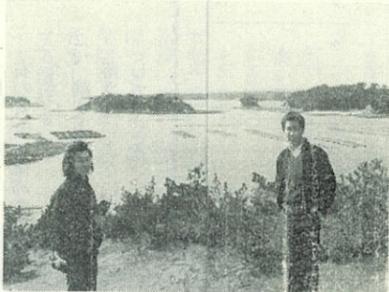
また、この研修には、ニセコ町商工会、北海道商工会連合会、全国商工会連合会の皆様方の御協力により、無事研修の全日程を終了いたしました。

九泊十日の日程で、東京、合歓の郷(ネムのサト) (三重県) 四国を回つてまいりました。

東京では、全国連の記帳機械化システムの研修をし、忙しい中を全国連の方々いろいろな説明していただき、日頃、商業に従事している私達にとつて、コンピュータを現実的に活用できるとは思つておりませんでした。

使い方としては、いたつて簡単で、入金伝票、出金伝票、振替伝票をいまままで毎日記帳し、一ヶ月分を取りまとめて、商工会に届ける。商工会では、その伝票を端末機に入れて、コンピュータに入れたための紙テープを作成する。この端末機は一般の人でも二時間で使用でき、一ヶ月六〇企業の使用が可能です。商工会、商店では、これらの手順だけで済み、あとは、各計算センターで各データに記憶させ、必要に現金出納日計表、販売管理費内訳表、売上仕入内訳表、未決済勘定内訳表などを必要に応じて取り出せるようになっています。

このようにして、コンピュータによる記帳機械システムを利用することによって、わずかな経費



合歓の郷にて

で繁雑な記帳事務などから解放され、生産性のある事務に専念でき、人手不足、計算ミスの解消による正確な決算資料が作成され、納税申告、融資の申し込み等も簡単に出来るようになります。コンピュータによる記帳機械化システムを我々も常に活用できるように北海道にもコンピュータを一日も早く導入して欲しいと思つております。

その後「たつみチェーン」加盟の「高山スーパー」にて一日店員を予定していましたが、時間の関係で一日店員は出来ず、高山社長の計らいでボランティアチェーン組織を見学させていただきました。高山スーパーは、支店二軒、従業員数は三〇名ほどで、仕入は「たつみチェーン事業協同組合」で大量に一括仕入しています。これは、流通機構を短縮し、仕入コストを下げ、また、合同特売計画、共同チラシ、目玉商品の選出などをして、消費者に対するイメージアップを計っています。

このスーパー本店の店がまえばさほど大きいとは言えませんが、下町で人口が密集しているの思つたより売上げが大変多いので驚きました。商品別に見ると、我々の商品構成とは、さほど変わりありませんが、チェーン独自の商品マークを持つて、イメージアップを計っていました。

この一日研修を終えて感じたことは、より一層仕事に対する情熱と真剣さを持つて立ち向うこと、そして、今後中小企業が生きていくためには、組織、個人を問わず個人中心の利益だけ考えず、共同仕入等、共同繁栄のために力を入れるような人材にならないければ、今後のきびしい経済情勢に対応することは不可能だと感じました。

この後、三重県にある「合歓の郷」(ネムのサト)へ行つてきました。大自然(二三〇万坪)を生かして造成された総合レジャー施設を見て回りました。車の乗り入れを禁止して人間中心、人間優先、自然とのふれ合いを大切にした「合歓の郷」(ネムのサト)でした。

我がニセコ町もニセコ山系を、この美しい自然をこわさないよう人間中心の観光施設を作つてもらいたいものだと思います。

今後、この貴重な体験を日常生活に生かして行くつもりです。最後にこのすばらしい研修体験をさせていただきます。且つ御協力をいただきました各関係の皆様方に感謝いたします。

町の日記

- 4月
- 3日~5日 地籍調査仮閲覧
- 10日 農業振興会議
- 11日 選挙管理委員会
- 13日 北海道知事、北海道議会議員選挙投票日
- 16日 社会教育委員会
- 17日 町民センター工事業者との打合せ
- 18日 寿大学入学式
- 19日 農業労働者賃金協定協議会
- 20日 ニセコ町議会議員選挙告示
- 20日 第26回ニセコ滑降競技大会
- 21日 上昆布道路二号線入札
- 22日 農村基盤総合整備調査受入れ体制打合せ
- 23日 ニセコ町山火事予防対策協議会
- 25日 選挙管理委員会
- 27日 ニセコ町議会議員選挙投票日
- 30日 農業委員会総会
- 納税組合長会議
- 有島北一線道路入札

交通事故死ゼロの日を続けよう



75

春の交通安全道民総ぐるみ運動

冬から開放された産業活動並びにレジャー等が活発化し、自動車利用が急増する時期にあたり道民総ぐるみの運動により交通事故防止をはかることを目的としています。

実施期間 5月12日(月)～5月21日(水)

- 運動の重点
・子どもと老人の交通事故防止
・交通三悪の絶滅

踏切の安全通行について

国鉄としても毎年、踏切の保安設備の整備等、強力に事故防止の施策を進めておりますが踏切事故は減少していません。列車速度の向上に加え、大型自動車の増加に伴う重大事故の発生や、また一方では地元住民によるエント、スリップ等による事故の発生等がでております。踏切事故をなくすため次のことを守ってください。
一、踏切では一時停止のうえ左右の安全を確認して通行してください。
二、踏切上では踏切外に車輪を落さないように注意して運転してください。

- 三、踏切上でエント、スリップ等で動けなくなつたときは自動車を動かすことよりまただちに列車を停める手配をとってください。列車を停める場合、踏切に非常ボタンのあるときはこれを押ししてください。非常ボタンのないときは自動車に備え付けの発煙信号具を使用してください。
四、自動車には、必ず発煙信号具を備え付けてください。
五、踏切の歩行横断で列車の通過を待つときは、線路からさくの外側に十分はなれてください。

事件や事故は「110番」へ

「110番」は、みなさんから警察へ緊急通報の電話です。こんなときは「110番」を交通事故、押し売り、ちま、泥ぼう、けんか、不審者、酔っ払い、たかり等、事故や事件を見たり、聞いたり、頼まれたりしたとき、または駐在所に急用で行つたが警察官が不在でお困りのときのようなときに気軽に利用していただく電話です。また有線の方は役場交換を通じて夜間の場合駐在所員が警らその他で不在の場合は夜間受付の、二三三番を通じて利用して下さい。

農作業賃金協定期きまる

去る4月19日労務者代表、受入農家代表、農業機関諸団体の代表者による農業労働者賃金協議会が開催され、昭和50年度の協定期が別表のとおり決定しました。

最近不足がちとなつている労働力の円滑な供給を図るために、農家も労働力を提供される方も、必ず協定期を守られるよう協力願います。

昭和50年農作業賃金協定期表

Table with 3 columns: 作業種目, 協定期金, 摘要. Rows include 田植, 田取, 田除, 田刈, 田脱穀調整, 田ひえ抜き, 田その他, 畑付, 畑除, 畑取, 畑脱穀調整, 畑芋蒔付, 畑芋収穫, 畑ビート移植, 畑ビート収穫, 畑ビート間引, 畑その他.

労務条件

- 1. 作業時間 午前7時から午後6時までとする。但し9月21日からは5時半まで、10月1日からは5時までとする。超勤、遅刻、早退は1時間につき10分の1を加え又は差引く。
2. 休憩時間 昼食時=食事時間を含め1時間とする。小休止=午前、午後それぞれ15分間づゝとする。
3. 連絡員手当 連絡員に対し1人1日当り150円を支払うこと。

建設資材などは町内で調達を

いよいよ本格的に各種建設工事が始まる季節となりました。去る4月21日に本年度初の建設工事入札が行われました。その席上で町長から、各建設業者に対し、かねて町民から要望がありました建設資材、食料品など工事施行資材は、できるだけ町内で調達するよう要請いたしました。

即日開票

当選議員きまる

選町議会議員 投票率96.15パーセント

ニセコ町議会議員選挙は、四月二〇日の告示で、定員十八名を上まわり、現職十四名、新人八名、総員二十二名の立候補者があり、投票日の前日までに激しい選挙戦がくりひろげられましたが四月二十七日の投票日当日はやはり町議会議員選挙とあつて、選挙人の出足も好調で、清き一票を投ずる表情は真剣そのものでした。即日開票の結果、投票率は、96.15%(男96.95%女95.45%)で前回より、0.67%上まわり、当選議員と各立候補者の得票数は次のとおりです。

Table with 3 columns: 当選, 得票数, 職業. Rows include 酒井大場, 武雄, 伊織, 定太郎, 幸太郎, 常重, 祐一郎, 松原, 橋本, 三宮, 吉岡, 一宮, 加藤, 小賀, 佐藤, 南谷, 芳賀, 浦野, 日浦, 菊野.

昭和五〇年度学校給食案内

ニセコ町では、昭和五十年年度より学校給食の献立内容に工夫を加え、よりよい給食内容としたく努力しております。

- 1 温食について調査結果を申し上げると、小学校二二%、中学校二二.一%という残量になります。
2 パンについては、小学校一五%、中学校二八%という非常に高い残量となっております。



その為か(?)中学生の帰校時における買い食いが特に目につきます。過去五年間工夫をこらしてきました(給食に対する慣れというのか)マンネリ化が目につくようにも思われます。そこで一年間にわたり児童生徒の献立内容調査の結果、おどろく程米食を望んでいることがわかりました。給食費が安いとか、高いとか色々とききますが、食べてくれないのはいくら安くとも、益々高いということになります。品物ですから残すことには何等抵抗がないのでしよう。これがお金だつたら.....と思う事があります。栄養

効果を考へて献立をして見ても、骨折損という事にもなりかねません。学校栄養士は現在の児童生徒の中の肥満児、虚弱体質の対策等も考慮に入れて、主食、副食と全児童生徒が完全に食べられるように児童生徒の希望にあつた献立また、食器も献立にあつたものと新学期よりスタートしました。スタートして一ヶ月ではありますが、米食にしてもパン食にしても今のところは好評のようであります。つきは献立内容を申し述べて見ます。

おわかりかと思ひます。然し金額のかさむことが当然とセンターの職員一同は考へておらず工夫の中で、今迄使用していた半既製品(冷凍食品)から未完成原料による手作り製品にと、又今春から調理員の一名増により価格上昇を無理におさえ、四月十一日の教育委員会

自衛官募集

役場総務課庶務係 電話 21221 倶知安自衛隊広報班 電話 1195

